東京都バドミントン協会　選手選考基準

１．目的

（公財）日本バドミントン協会及び関東バドミントン連盟が主催する大会へ派遣する選手を選考するときの基準を定める。

２．対象となる大会

(1) 全日本社会人バドミントン選手権大会
(2) 関東総合バドミントン選手権大会
(3) 全日本シニアバドミントン選手権大会
(4) 関東シニアバドミントン選手権大会

３．大会選手選考基準

(1) 全日本社会人バドミントン選手権大会

以下の①から④に該当する選手は、推薦対象選手として公表する。
その他の選手については、全日本社会人大会都予選会の成績により選考する。
推薦選手は、全日本社会人大会都予選会の全ての種目が終了した後に決定する。
但し、東京都選手権大会開催年度に東京都バドミントン協会から（公財）日本バドミントン協会に登録をしている選手に限る。

①前年度全日本社会人大会ベスト 16 以上の選手。
②前年度全日本総合選手権大会本選又は予選出場選手。
③前年度東京都選手権大会（１部）各種目４位までの入賞者の選手。
④協会会長が特に認めた選手。

(2) 関東総合バドミントン選手権大会

大会参加申込みを行った者の内①から④に該当する選手から選考する。
但し、東京都バドミントン協会から（公財）日本バドミントン協会に登録をしている選手に限る。

①当該年度国民スポーツ大会選考会（シングルス・ダブルス）ベスト８以上の選手を対象に上位成績者から優先して推薦する。なお、以下の点を選考時に考慮する。
・上位成績者が辞退した場合、又は選手枠に余裕がある場合は、優先順位を繰下げて推薦する。
・ダブルス選考会に出場した同一種目同一ペアとする。
・混合ダブルスは選考会（シングルス・ダブルス）にエントリーしている選手より選考する。
但し、申込みが多数の場合は、選考会（シングルス・ダブルス）の成績を参考に選考する。
②東京都高体連バドミントン専門部が推薦する選手。
・当該年度の国民スポーツ大会予選の上位成績者より推薦する。
③東京都学生バドミントン連盟が推薦する選手。なお、以下の点を選考時に考慮する。
・前年度の東京都学生バドミントン選手権大会の各種目ベスト８以上の選手を対象に上位成績者から優先して推薦する。
・上位成績者が辞退した場合は、優先順位を繰下げて推薦する。
④協会会長が特に認めた選手。

(3) 全日本シニアバドミントン選手権大会

以下の①から③に該当する選手を推薦対象選手として公表する。
その他の選手については、全日本シニア大会都予選会の成績により選考する。
推薦選手は、全日本シニア大会都予選会の全ての種目が終了した後に決定する。
但し、東京都選手権大会開催年度に東京都バドミントン協会から（公財）日本バドミントン協会に登録をしている選手に限る。
※①及び②に該当する選手で、開催年度に年齢基準非該当者の選手の選考については別途考慮する。
①前年度全日本シニア大会ベスト 16 以上の選手。
②前年度東京都選手権大会（年齢別）の各種目の４位までの入賞者で上位１名又は１組（２名以内）の選手。（エントリー数１の場合も含む。）
③協会会長が特に認めた選手。

(4) 関東シニアバドミントン選手権大会

大会参加申込みを行った者で、同年度又は前年度開催の全日本シニア大会及び全日本シニア大会東京都予選会の成績により選考する場合もある。

附　則

1 この基準は、平成 15 年 4 月 1 日から適用する。
1 この基準は、令和 6 年 4 月 1 日から適用する。